手すり先行足場のモデル工事

今年度 営繕で20件以上実施

国交省

国土交通省官庁営繕部は、手すり先行足場のモデル工事を14年度に20件以上実施して、同足場の普及に向けた製品内容や設置作業の改善点を抽出する。最終的には民間工事での普及も目指したい考えだ。

手すり先行足場は、足場を組み立てる際に、手すり枠を先行して設置できるため、作業中に墜落する危険性が少ないもの。国土交通省が設置した建設工事事故対策検討委員会（山村和也日大大学院教授）も、建設労働災害事故数の減少に向け、直轄工事での同足場のモデル的な導入を求めている。

これを受け13年度には、土木工事を中心に102件のモデル工事を実施。14年度は、全体で200件近くのモデル工事を実施することとし、このうち20件以上を、改修工事も含めた営繕工事関係で行う計画だ。具体的なモデル工事は、地方整備局の各発注機関が選定する。

モデル工事では、アンケートや歩掛調査を実施して、製品自体の改善点や組立作業の改善点を抽出。また、工程ごとの作業時間や人員などを把握し、適正な仮設工事費を計上するなどして、今後より一層の普及を目指す方針だ。今年度のモデル工事の実施方針などは、今年度のモデル工事実施結果を踏まえた事故対策検討委員会の意見を基に決めることになる。

ダンピング排除で特別委

広く一般にアピールへ

全国建産連

全国建設産業団体連合会（全国建産連、田村憲司会長）は19日、ダンピング排除対策を検討する特別委員会の初会合を開き、当初1年をめどにしていた検討期間を短縮し、できるだけ早期にダンピングの実情を広く一般に訴えることにした。

ダンピング受注が横行し、下請け企業や資機材業者がそのしわ寄せを受けている状況の改善策を、田村会長が委員長となり検討するもの。委員会の下には、吉野洋一建設業情報管理センター理事を主査とするワーキンググループも設置し、より具体的な検討を進める。

委員会を構成する各地方建産連の正・副会長からは、低入札価格調査制度が機能していないとの意見が多く、落札者に決めた理由の明示など、いかに実効ある制度とするかについての議論のほか、（WTO対象工事以外は）制度自体をやめるべきとの意見もあった。このほか、ボンド制度の導入に向け、業界団体として損保会社と協議を進めるといった提案もされた。

いずれにしても、ダンピングにより、末端の技能労働者がどのような影響を受けているのかなどの実態や、なぜダンピングが起きるのかなどの問題を明らかにするといった短期的な課題と、制度改善といった中長期的な課題に分けて検討を進めることを決めた。短期的な課題については、早期にまとめ、広く一般にアピールする方針だ。

9月24日に予定している次回ワーキンググループでは、地方建産連がある35府県のダンピングの実態を取りまとめ、11月の次回委員会で短期的な課題について、ある程度の方向性を示したい考え。

効果「大」は少なく

―ISO9000Sでアンケート調査―

全地連

全国地質調査業協会連合会（全地連、森研二会長）がまとめた調査結果によると、ISO9000シリーズ導入による外的・内的効果を「大」とした回答割合は5・5%にとどまっていた。全地連では、必ずしもISOを有効な経営ツールとして役立てているとは言えないと判断、調査結果をホームページに掲載し、会員企業の今後の取り組みに役立ててもらうことにしている。

調査は、本年1月から2月にかけて会員680社を対象にアンケート。有効210社の回答をまとめている。7月24日に実施したシンポジウムで公表した。

調査結果によると、ISO9000Sを審査登録する（または登録した）目的は、最も多かったのが「管理体制を強化する」で選択率88・6%、次いで「入札条件をクリアする」が74・8%、「組織の社会的責任を果たす」が48・1%、「他社との差別化を図る」が44・3%だった。

社会的評価や顧客満足の外的効果、手戻り防止や責任明確化などの内的効果を合わせた導入効果について、「大」と選択したのは5・5%、「中」が44・7%、「微小」が29・8%となった。

また、審査登録したことで顧客、得意先の反応に変化があったどうかを聞いているが、「変わらない」が圧倒的で、打ち合わせ頻度や、提出資料、打ち合わせ内容などが「増えた」とする回答が、「減った」とする回答を上回っていた。

今後の計画では、「2000年版に移行して更新」が135社、64・3%で最も多く、「2000年版で新規に審査登録を受ける」が33社、15・7%など。

コンサルタントの利用に対する考えでは、トップが「審査登録まで利用したが今後は利用しない」の92社、43・8%、次いで「構築時も今後も利用しない」が57社、27・1%、「構築時も今後も利用する」が54社、25・7%、「審査登録までは利用しなかったが今後は利用する」はゼロだった。

10月1日から"全国労働衛生週間"

来月5日、指宿皮切りに説明会

「自分でチェック！私の健康 みんなでチェ[illegible]」をスローガンとする14年度（第53回）全国労働衛生週間は、9月1日から30日までを準備月間、10月1日から7日までを本週間として展開、事業場における労働衛生意識の高揚と自主的な労働衛生管理活動の一層の推進を図る。

同週間に鹿児島労働局では、9月の準備月間中に県内21カ所で同週間の説明会を開催する。

監督署日程は次の通り（①日時②会場）。

【鹿児島】
▽指宿=①5日13時30分②指宿市の指宿市民会館
▽串木野=①6日13時30分②串木野市[illegible]さのさ荘
▽鹿児島=①10日13時30分②鹿児島市の県歴史資料センター黎明館
▽鹿児島=①12日13時30分②鹿児島市の鹿児島総合卸商業団地組合会館
▽種子島=①13日10時②西之表市の種子島建設会館
▽屋久島=①20日10時②上屋久町の離島開発センター

【川内】
▽出水=①10日13時30分②出水市の出水文化センター
▽川内=①11日13時30分②川内市の川内市国際交流センター

【鹿屋】
▽全域=①12日14時②鹿屋市のホテルさつき苑

【加治木】
▽国分=①13日13時30分②国分市の国分シビックセンター
▽大口=①18日13時30分②大口市の大口ふれあいセンター

【加世田】
▽枕崎=①10日13時30分②枕崎市の枕崎市民会館
▽加世田=①11日13時30分②加世田市の加世田市民会館

【志布志】
▽末吉=①10日13時30分②末吉町の末吉町文化センター
▽志布志=①[illegible]分②志布志町の志布志町文化会館

【名瀬】
▽名瀬=①6日13時30分②名瀬市の奄美建設会館
▽沖永良部=①9日13時30分②和泊町の和泊町中央公民館
▽与論=①10日13時30分②与論町の与論町中央公民館
▽喜界=①12日13時30分②喜界町の喜界町中央公民館
▽瀬戸内=①17日13時30分②瀬戸内町の瀬戸内町立図書館
▽徳之島=①19日13時30分②徳之島町の徳之島[illegible]

消防用設備等点検特別講習会

30日まで受付け

県消防設備安全協会

県消防設備安全協会（吉木禎厚会長）は9月11日午前9時30分から、鹿児島市の県消防会館で消防用設備等点検特別講習会を行う。受講料は1万3000円（消費税、テキスト代金込み）。定員は先着順の240人。受講申請書類の申請期間は30日までで、同協会で受け付ける。

同講習会は、消防用設[illegible]正が行われ、7月1日から施行された内容等について関係者に広く周知を図る目的で行われる。

問い合わせ先は、同協会（☎099・226・1780）。

鹿児島インテリアスクール

あす、奉仕作業

鹿児島インテリアスクール[illegible]日午前9時から、創立10周年記念奉仕作業として鹿児島市の鹿児島高等技術専門校で床張り替え工事を行う。

県建築士会青年部会

24、25日にファミリーキャンプ

県建築士会青年部会は24、25日、姶良郡牧園町の霧島高原国民休養地でファミリーキャンプを実施する。

きょうの天気

地方	天気	風	降水確率
薩摩	晴	北東のち北	0% 0%
大隅	晴	北東のち北	0% 0%
種子屋久	晴	北東のち北	10% 0%
奄美	晴	北	0% 0%

降水確率：上段6時～12時、下段12時～18時

週間天気予報

日	曜	鹿児島・種子・屋久地方 天気	降水確率	気温	奄美地方 天気	降水確率	気温
22	木		10%	34° 24°		10%	32° 26°
23	金	時々	20%	33° 25°	時々	10%	32° 26°
24	土	時々	30%	33° 26°	時々	20%	33° 27°
25	日		40%	33° 26°	時々	20%	33° 27°
26	月		40%	33° 26°	時々	30%	33° 27°

《概況》向こう一週間は、期間の前半は高気圧に覆われて晴れの日が多く、後半は気圧の谷の影響で曇りの日が多い。

行政動静

8月21日（水）

【県庁】
○知事……庁外
○副知事……午前庁外、午後在庁
○土木部長……庁外

【鹿児島市】
○市長……出張
○木村助役……出張

【鹿児島国道事務所】
○所長……庁外
○田中副所長……在庁
○喜多川副所長……在庁

【川内川工事事務所】
○所長……庁外

【大隅工事事務所】
○所長……在庁

【鹿児島港湾空港工事事務所】
○所長……在庁

【志布志港湾工事事務所】
○所長……在庁

【日本道路公団鹿児島工事事務所】
○所長……在庁

※予定が変更になることがありますので、ご了承下さい。